

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	葛尾村宅地耐震化推進事業（防災・安全）												
計画の期間	令和06年度 ～ 令和06年度（1年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	葛尾村												
計画の目標	本計画は、葛尾村において、大地震時に災害の発生の恐れが大きい大規模盛土造成地の変動・被災状況を把握するため、国土交通省「大規模盛土造成地の滑動崩落対策推進ガイドライン」を基本に、葛尾村内における大規模盛土造成地の調査を実施するものであり、大規模盛土造成地の位置等の公表により、住民の宅地災害に対する関心を高め、早期の変状把握、早期対応等による被害の防止・軽減につなげることを目的とする。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	7	A	7	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R6当初		R6末
1	第二次スクリーニング計画を策定・公表し、そこに居住する地域住民の関心を高めるため、大規模造成地の安全性把握調査を実施する。			
	対象地域について、webページや広報誌により住民の周知度を100%にする。	0%	%	100%
	周知地区数／対象地区数			

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	葛尾村	直接	葛尾村	－	－	大規模盛土造成地の変動 予測調査	大規模盛土造成地水位観測等	葛尾村	■					7	－	
											小計						7		
											合計						7		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
葛尾村 地域振興課	令和7年9月
	公表の方法
	村ホームページ等
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	第二次スクリーニング計画による地盤調査（水位確認）を実施し盛土地盤の解析業務を行った。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
盛土地盤の解析において、水位最高時の安定計算による安全率が確保できない結果となったが、安全率にほぼ近い値だったため、経過観測措置をとることとした。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	周知地区数／対象地区数		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	